

吹田いきいき市民ネットワーク

中本みちこ

無党派
議員

NEWS 4号 2006. 1-3



平成17年度の予算審議を終えて。。

3月議会は、次年度の予算案が行政から提案されます。予算案と一口に言っても、予算書は厚み3cmほど。1000近い事業があります。実質的には、常任委員会で4日かけての審議ですが、時間が足りず、十分審議できないと感じています。是非、一度議事録に目を通してご意見を下さい。

私は文教市民常任委員会に所属して質疑を行いました。意見を下記に抜粋しています。

<学校教育部>

不登校・いじめ・軽度発達障害など様々な問題がある。小学校から中学校への進級に伴い不登校児が増加している。この内容を分析するとともに不登校の原因を探求し、問題解決へ力を注いでほしい。財政の苦しい中、目先のことばかり考えてしまうと、子どもの将来を考えれば、教育にかける費用を減らさないようすることが重要。例えば、不登校の解消など地域との連携により成果のあった大阪府補助事業「生徒サポート事業」650万円は廃止となった。卒業記念品配布事業、理科教育設備整備の備品購入、小中学校への公衆電話設置、歯ブラシ保管庫の設置など、一つ一つ額は小さいが、あわせると先の補助事業が可能。これらの事業がその目的を十分に果たしているのか検証しその結果を明確に情報提供してほしい。その上で、優先すべき事業を進めること。

<社会教育部>

地域と学校との連携がますます重要性を持ってきてる。地域とは、昭和40年代から青少年指導員の委嘱、青少年団体への補助を行い、連携してこられたことは十分に理解する。しかし、制度発足から40年余りが経過、こどもを取り巻く環境、課題も変化している。例えば、「非行防止・環境整備事業」では、青少年育成の標語のかかれたクリアファイルが毎年配布されているが、どの程度の啓発効果があるのか明確でない。青少年指導員の役割を見直し、不登校など青少年にかかる課題に取り組めるようにしてほしい。審議では団体への補助に関して会計報告に領収書が添付されていないとのことだったが、公費を1500万円も支出する事業なので、本年度から明確な会計報告をすること。

<市民文化部>

労働と就労の問題について、ニーズがなにかをきちんと把握し、その上で就労支援の政策を行わなければならない。例えば、現在の労働調査、就労支援事業に関しても、従来からの事業の踏襲でなく、ニートの問題など、今後吹田市における状況を把握し、

視察報告

★横浜市の改革

横浜市といえば、中田宏市長が就任以来、行政改革を進めており、この2年の改革について本も出版されています。2月5日行政経営フォーラム横浜例会に参加し、横浜市の改革について聞いてきました。今回のフォーラムの内容は、横浜市の各部署で改革が進められている経過と、結果が担当者より報告されました。その一部を紹介します。

★交通局の経営改革

市営地下鉄、市営バス事業は、有識者による「あり方委員会」より完全民営化すべきとの答申をうけていました。そこで経営形態の検討と、緊急課題として経営改革プランを推進。地下鉄では、運営にかかるコストの8割が人件費ということから、駅の業務委託化を進めました。市バスも、委託を増やし、運転手が車掌を兼ねるワンマン運転に。そのかわり可動式ホーム柵を設置。12営業所に課長・係長がいたのを、17年度から課長8人で8000万円支出を削減。更に、バス乗務員の取り組みとしてはある営業所が“本局のつくったダイヤは実態にあっていないので市民サービスが悪い”とダイヤの見直しを始めたのが波及して「ダイヤ検討会」を立上げ。燃料給油も、これまで委託の職員が行っていたのを、運転手が自ら給油し3000万円を削減。また、顧客サービス向上のためベビーカースペースを確保。これも業者に依頼せず整備担当職員が椅子の撤去作業を行い4000万円を削減。撤去した座席は福祉保健センター検診待合室で4つ連結して利用しているそうです。職員の方が、顧客サービスという視点で意識と行動が変化していることがよくわかりました。

★区役所の改革

人口22万人を抱える港南区役所は「民感区役所宣言」を行い、“サービス・効率・スピード”を重視する民間企業の経営感覚と緊張感を取り入れる抜本改革を実施しました。例えば、お客様をお迎えする「ひまわりコンシェルジュ」(コンシェルジュとは、ホテルでお客様の立場に立って親身に案内する係りのこと)制度を導入。「花いっぱい運動」として職員が育てた花を駅から玄関への通路に飾ったり、月に2回土曜日に窓口をオープン。区役所サービスに対する満足度や取り組みへの定期的なアンケートを実施し、常に市民サービスを意識できる仕組みづくりをしています。また、区役所が使用する窓口封筒は広告付きにして、広告収入を得るなどコスト削減にも取り組んでいるとのことでした。

★中田宏市長

質疑で、市長は全てを指示するのではなく、現場の職員が考えて動くことが重要だと仰っていました。さて、吹田市では現場発の“改革”が行われているのでしょうか？市民の皆さんはサービスという点で吹田市の仕事が満足いくものだと思いますか？やはり、現場のやる気、変革意識を引き出すのは、市長の力ではないでしょうか。

★新港湾病院の民営化 ★横浜市立大学の法人化と教育研究改革

★市内3動物園の経営改革 ★エンジンルーム についても報告がありました。

なかもと活動記録(抜粋)

1月

- 5(水) 吹田市新年互礼会
- 7(金) 横浜-東京 Bank art1929・STスポット視察
- 8(土) 東京 行政経営フォーラム参加
- 9(日) 五月が丘新年互礼会
- 10(月) 成人式
- 12(水) 五月が丘福祉委員会 配食お手伝い
- 14(金) 生ごみしゃべり場参加
- 16(日) いきいきステーション新年会
- 18(火) 吹田操車場跡地利用特別委員会
- 19(水) 池田市立水月児童文化センター訪問
- 21(金) 廃棄物減量等推進審議会
- 27(木) 市民派議員学習交流会/ローカルマニフェスト大会
- 31(月) 臨時議会



福岡市の操車場跡地を区画整理した場所を見学しました。

2月

- 3(木)-4(金) 吹田操車場跡地利用等特別委員会視察 福岡市・鳥栖市
- 5(土) 行政経営フォーラム 横浜例会
- 8(火) 臨時議会(提案説明)個人質問
- 10(木) 本会義(討論・採決)
- 12(土) いきいき会
- 14(月) 片山知事講演会/ごみゼロネット/学校規模適性化検討委員会傍聴
- 19(土) 五月が丘クリーン作戦
- 21(月) 環境にいいお店を探す会
- 24(木) 自治基本条例研究会傍聴
- 25(金) 会派要望回答 市長と懇談
- 26(土) 五月が丘福祉委員会研修会
岸部中デイサービスセンター・グループホーム訪問
- 28(月) 住宅審議会

万博公園のイベントにてリユース食器と食器洗浄車を利用。食器洗浄をお手伝いしました。



3月

- 4(金) 本会議(提案説明)
- 11(金)-14(月) 本会議(代表質問)
- 15(火)-16(水) 本会議(個人質問)
- 17(木)-23(水) 常任委員会
- 19(土) いきいき学習会 防災について
- 20(日) タウンミーティング
- 24(金) 本会議(討論・採決)
- 28(月) 環境にいいお店を作る会 31(木) 学校規模適性化検討委員会傍聴

雑記。。。

★たかが名札、されど名札★

横浜市でも、職員の発案で名刺大の顔写真付き名札を着用しています。中田市長も着用されています。

吹田市の名札は小さくて、名前が見えにくかったので、サービス業の基本として、担当者のお名前が見えるように変えてほしいと提案していましたが、4月より名刺大のブルーの名札に変わりました。職員の方は慣れない大きさに戸惑いもあるようです。私も市役所内にいるときには自作の写真付き名札を着用しています。これがあると、職員の方にも市会議員ですといちいち言わなくていいので便利です。(^-^)。もちろん、市民の方にも分かりやすいですね。

参考: 横浜市の改革について書かれた本

「横浜市改革エンジンフル稼働」東洋経済新報社 南学・上山信一 編著

★吹田市のホームページ★

第3号でも書いた吹田市役所のホームページ。更に使いやすくなっています。各課の中身はまだまだ充実していませんが、トップページは格段に良くなりました。今後に期待しましょう。

一度ご覧下さい。吹田市HP: <http://www.city.suita.osaka.jp/>

事務所

中本みちこ事務所・いきいきステーション

〒565-0831

吹田市五月が丘東9-12メゾン南千里102

TEL 06-4864-2874

FAX 06-6878-1452

ホームページ <http://nakapon-news.com/index>

E-mail nakapon315suita@ybb.ne.jp

事務所前、秋に植えた球根が開花しました。



中本みちこ プロフィール

- 1968年 大阪市東淀川区生まれ
- 1988年 北野高校・京都女子大学短期大学部卒業
- 1989年 大阪リコー(株)、帝人(株)、(株)ブレインセンターに勤務
～2001年
- 2000年 放送大学 社会と経済学部編入・卒業
- ～2003年 大阪YWCAに通学 日本語教師資格取得
- 2001年 福祉NPO法人勤務
～2002年
- 2003年5月 吹田市市議会議員1期目
- 2004年4月～大阪市立大学大学院創造都市研究科 都市政策専攻 都市公共政策研究分野在学

(財)千里サイクルプラザ® 研究所
市民研究員
里山保全
福祉ボランティア
商店街活性化まちづくり活動
など参加